

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます

日頃より、役員の方々をはじめ会員の皆様、賛助会員の皆様には、管理栄養士・栄養士の職能団体である本会活動に、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、人生 100 年時代と言われていますが、高齢者が住み慣れた地域で元気で暮らしていくためには栄養状態が良好であることが大切です。管理栄養士・栄養士が、在宅訪問栄養指導および居宅療養指導等を通して他職種と共働しながら、栄養状態や食べることに問題を抱えた人々の力になることが求められており、現在その体制づくりを進めております。会員の皆様、栄養と食の専門職として自己研鑽を積み、県民の力になりましょう。

また、去年は大型の台風が日本列島を襲いました。地震災害もあり、いつどこで何が起こるか分かりません。その対策に向け、日本栄養士会の災害対策支援チーム JDA-DAT のスタッフ養成研修を行っております。支援だけでなく受援に対しても役立つ研修となっており、次年度以降も多くの方に受講していただきたいと思っております。

最後になりましたが、本会の益々の発展のため、今年もどうぞよろしくお願いいたします。



会長 北山 富士子

## 令和元年度 (公社)福井県栄養士会年末懇親会開催

日時：令和元年12月14日(土) 会場：ザ・グランユアーズ



福井県知事  
杉本 達治

公益社団法人福井県栄養士会年末懇親会が開催されました。杉本 達治知事様をはじめ、ご来賓の皆様、賛助会員の皆様、91名の会員の方に御出席いただきました。杉本知事様はご挨拶の中で、「お年寄りの健康づくりが大切な局面にきている。配食サービスの手引書を今後配食事業者の方々と共に、健康長寿を伸ばすために役立ててほしい。県も応援したい。」と話されました。

美味しいお料理と弾む会話で、楽しい時間があっという間に過ぎました。懇親会にご参加いただきましたご来賓の皆様、賛助会員の皆様、各職域の会員の皆様、ありがとうございました。次年度は教育・研究職域と公衆衛生職域が合同で担当となります。

### ご来賓者御芳名

福井県知事		杉本 達治 様
仁愛女子短期大学	学長	禿 正宜 様
仁愛大学	副学長	鈴木 和春 様
福井県健康福祉部	部長	窪田 裕行 様
福井県健康福祉部	長寿福祉課課長	境 勝利 様



## 第9回 栄養管理・食育研究会

日時：令和元年11月16日(土) 会場：福井県教育センター4階大ホール

第9回となる栄養管理・食育研修会が開催において、神奈川県立保健福祉大学学長ならびに(公社)日本栄養士会会長の中村丁次先生より「人生100歳時代の栄養」と題した特別講演をいただきました。講演中に先生は「栄養士のいない国に飢餓の改善はない、日本が戦後、飢餓状態を早期に改善できたのは栄養士の育成を進め各地に配置したことによる。このことを2020年の栄養サミット(仮名)で世界に発信したい。」と力強くお話しされていました。同時に、現在、管理栄養士、栄養士はAIとも競合を求められる時代となっており、職業として生き延びていくためには、高度な知識や技術を持っているか、ではなく、『社会の変化に対応し、人々の願いをかなえようと努力しているか』が重要であることを説かれていました。



### 一般演題

(敬称略)

#### 【一般演題1】

座長：福井県立病院 栄養管理室  
福井大学医学部附属病院 栄養部

①がんの栄養指導を入院から外来に繋げ QOL が向上した一症例

公立丹南病院 栄養室 玉川 奈那

②糖尿病療養指導カードシステムを用いた療養指導

福井中央クリニック 栄養部 山本 雄基

③通所リハビリテーション施設における栄養改善加算の事例報告

公立丹南病院 栄養室 阪井 みと

④経口摂取の維持を目指して ～口腔内環境の重要性を考える～

特別養護老人ホーム ひまわり荘 堂前 純基

#### 【一般演題2】

座長：仁愛大学 人間生活学部 健康栄養学科  
福井県教育庁 保健体育課

⑤こだわりの強い子への食事対応 ～個性の強い子どもの食のこだわりを和らげるために～

社会福祉法人あすなる福祉会 あすなる保育園 小林 芳恵

⑥ふるさと福井の良さ再発見 ～地場産給食の効果～

三国中学校 (三国学校給食センター) 浅川 千鶴

⑦高校生ボクシング部員に対する栄養サポート

おおい町立本郷小学校 (おおい町立学校給食センター) 菅原 沙織

⑧県内給食施設の災害時の食の備えについて

奥越健康福祉センター 大谷 佳江

## 2019年全国栄養士大会・全国栄養改善大会開催

日時：令和元年7月27日・28日 会場：神戸国際会議場

全国栄養士大会・全国栄養改善大会が、盛大に開催されました。全国栄養士大会では、臨床栄養、学校栄養、公衆栄養、地域栄養、スポーツ栄養、給食管理、公衆栄養、福祉栄養など各分野から最新情報の講演や事例報告と盛りだくさんの内容で熱気に包まれていました。

2019年度全国栄養改善大会では、一般社団法人全国栄養士養成施設協会 滝川 嘉彦会長、公益社団法人日本栄養士会 中村 丁次会長の挨拶、厚生労働大臣 根本 匠様(代読 清野 富久江様)、兵庫県知事 井戸 敏三様(代読 金澤 和夫様)の祝辞後、2019年度栄養関係厚労者として厚生労働大臣表彰(栄養改善事業功労者・栄養士養成功労者・栄養指導業務功労者・特定給食施設)、公益社団法人日本栄養士会表彰(栄養改善奨励賞・会長表彰・都道府県栄養士会感謝状)、84 Selection 2019が表彰されました。また災害支援車両2台を寄付されたトアス(株)様に感謝状が授与されました。

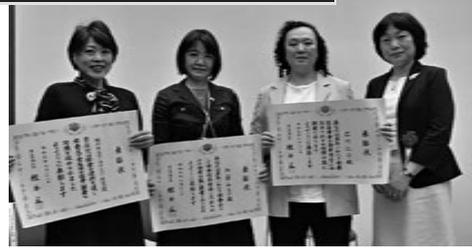


## 受賞おめでとうございます

### 令和元年度表彰(敬称略)

- ◆厚生労働大臣表彰
  - 栄養改善事業功労者
    - 石川 仁子 (介護老人保健施設 鷺巣苑)
  - 栄養指導業務功労者
    - 加藤みえ子 (福井赤十字病院)
  - 特定給食施設
    - 福井県立すこやかシルバー病院
- ◆公益社団法人 日本栄養士会会長表彰
  - 浅井 美幸 (林病院)
  - 荒井 知子 (福井心臓血管センター福井循環器病院)
  - 五十嵐吉子 (岡保保育園)
  - 片岡小有里 (笠原病院)
  - 川口 智絵 (つくし野病院)
  - 佐々木千佳 (福井県福井健康福祉センター)
  - 佐藤 裕保 (仁愛大学)
  - 土岡ひでみ (福井市役所 子育て支援室)
  - 中西 泰子 (介護老人保健施設 ゆなみ)
  - 西島佐智子 (地域活動)
  - 吉村真理子 (福井市東安居小学校)
  - 若杉 恵子 (広瀬病院)
  - 渡辺真奈美 (安川病院)
- ◆都道府県栄養士会感謝状
  - 公益社団法人 福井県栄養士会

### 全国栄養改善大会会場にて



右から順に、福井県栄養士会北山 富士子会長、石川 仁子氏、加藤 みえ子氏、すこやかシルバー病院 (久世 浩江氏)

### 受賞者から一言

賞をいただけたのも皆様のご支援、ご協力のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。今後も自己研鑽し、精進していきます。ありがとうございました。

## 令和元年度栄養ケア活動支援整備事業(厚生労働省採択事業)について

(公社)福井県栄養士会栄養ケアステーション 在宅栄養管理・食事支援センター センター長 清水 瑠美子



12/8 須永 将広先生

福井県の高齢者人口は2015年から2025年までの10年間で7.9%増、後期高齢者では25.4%増となると予測され、認定者を含む要介護認定者は2007年から2017年の10年間で38.1%増、介護度別にみると要介護3以上の対象者が約3700人増とされます。さらに、県民の35%強が将来的には在宅療養を希望している背景があり、高齢化に対応する栄養支援の必要性ははじめ多職種連携による活動のシステム化が求められています。本会では在宅療養者への適切な栄養管理・食事支援体制を構築することを目標に、厚生労働省採択事業に応募し、2年継続で採択されています。この事業では、県内の坂井・福井・丹南・奥越・嶺南の5地区に設置した(公社)福井県栄養士会栄養ケアステーションに連結した「在宅栄養管理・食事支援センター」で活動できる

管理栄養士、食事支援分野で活動する栄養士、管理栄養士の養成とメンバーの増加、強化がこのセンターが担うこととなります。診療報酬改定に関する厚労省発文書でも「入院医療機関と在宅担当医療機関等との切れ目ない栄養管理に関する連携を図る観点から、退院後も栄養管理に留意が必要な患者について、入院中の栄養管理等に関する情報を在宅担当医療機関等に提供した場合に新たな評価を行う。また、外来・在宅患者に対する栄養食事指導を推進する観点から、他の医療機関等と連携した栄養食事指導について、診療所が他の医療機関等と連携した場合の取扱について評価を行う。

とされています。退院した在宅療養者へ切れ目のない栄養サポートを実施するためにも管理栄養士の採用がない医療機関との連携に対応するためにも「在宅栄養管理・食事支援センター」に登録されている管理栄養士の質の担保と登録者の増加が必要であり、療養者の重症化・再入院を防げる体制づくりが急がれます。

本事業を通し、在宅療養者の複雑困難な病態に対応できる管理栄養士の育成を目的とした研修会を計画しています。5地区の在宅栄養管理・食事支援センター関係者はもとより医療機関、介護保険施設等の多くの会員及び未就業のライセンス保有者の参加をお願いいたします。



1/18 体調不良の中  
ご登壇いただいた  
伊部 晃裕先生

## 公益社団法人福井県栄養士会 定時総会開催

日時：令和元年5月25日(土) 会場：国際交流会館 多目的ホール

5月25日(土)令和になって初の社団法人福井県栄養士会定時総会が開催されました。北山 富士子会長、清水 瑠美子名誉会長の挨拶に続き、ご臨席いただきました福井県副知事 藤田 穰様、仁愛女子短期大学学長 禿 正宣様よりご祝辞を賜りました。また、福井県健康福祉部部長 池田 禎孝様 福井県健康福祉部健康増進課課長 宮下 裕文様にご臨席を賜りました。新人研修会出席者の紹介後、定款に基づき1/2以上の会員の出席を得て有効に成立し議事に入りました。

特別講演では、福井県長寿福祉課 課長 境 勝利様より「令和時代の地域包括ケアシステム」の中で、福井の現状と人口の4割が高齢者となる2045年は、健康寿命の延伸と、安心して介護、医療を受けられる社会の構築が必要、令和の時代も日本一幸せな福井県を継続することが大切と話されました。



仁愛女子短期大学学長  
禿 正宣 様

## 新人welcome研修会開催

総会の午前中に新人 welcome 研修会が開催され、新会員 22 名が参加しました。

管理栄養士・栄養士として業務を行うための基礎知識や注意事項について、清水名誉会長から具体的な事例をあげながら紹介の後、各職域に分かれ先輩会員からの実際の仕事についてのアドバイスや、相談などグループディスカッションが行われました。参加された方々からの感想をご紹介します。

20年のブランクは大きく日々勉強です。名誉会長の言われる通り栄養士1人1人が頑張っていないと地位(賃金)の低さを感じます。もっと能力を上げなければと思いました。

管理栄養士という資格を持つ責任と仕事の重要性について改めて考えさせられました。そして管理栄養士として生涯にわたり学び続けなければならないと感じました。

今回の研修に参加して、同じ職業域の先輩の話聞いて良かったです。これからも栄養士会に参加して自分の知識を向上していきたいです。

グループワークのグループ分けが職域ごとだったので、同じように悩んでいることがわかり、こうするといいなどのアドバイスもいただけて良かったです。

同じ志を持つ栄養士同士で話す事とができ有意義な時間となりました。職場が持つ強みや知識を今後栄養士会の交流を通じ共有していきたい。

大学での知識はたくさん学んだけれど、それを実践に生かせるのは無理だと思うので、常に勉強しないといけないと思う。

先輩栄養士の話聞いて、これからは研修会に参加し自分の知識を向上していきたいと思いました。

管理栄養士でも様々な職域があってそれぞれの現状など共有できて勉強になった。これからはアンテナを張っていきたい。



## 地域の在宅高齢者向け配食サービスの手引き(ふくい健幸美食)



たんぱく質・カルシウム・鉄分・食物繊維などの不足しがちな栄養をとるためのオススメ食材は「まごわやさしいヨ」

● 主食・主菜・副菜をそろえる  
● 「まごわやさしいヨ」を積極的に取り入れる

まめ こま わかめ(海苔類) やさい(野菜類) さかな(魚介類) しいたけ(きのこ類) いも類 ヨーグルト(乳製品)

食事例  
・ご飯  
・豆腐とわかめの味噌汁  
・刺身  
・青菜としめじの胡麻和え  
・チーズ入りポテトサラダ

市販のお惣菜も上手に活用しましょう!

● 肉・魚・卵・大豆製品のいずれかを毎食握りこぶし1個分食べる  
握りこぶし1個分の目安  
薄切り肉3~4枚、切り身魚切れ、卵1個、納豆1パックなど

高齢化が急速に進むに伴い、高齢者に適した食事を提供できる配食サービスへのニーズが今後ますます高まることが予想されます。高齢者に適した食事では、低栄養の予防または改善につながる栄養状態を確保できることが求められます。厚生労働省は、2017に「地域高齢者等の健康支援を推進する配食事業の栄養管理に関するガイドライン」を作成し普及を進めており、福井県でも、ガイドラインの活用を推奨しています。

福井県栄養士会では、今年度、県からの委託を受け、高齢者の食事で配慮すべきポイントをまとめた「福井県版地域の在宅高齢者向け配食サービスの手引き」を作成しました。配食事業者の他、高齢者の食事支援にかかわる方々に、ぜひご活用いただきたいと考えています。

## 日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT) の紹介

日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)は、日本国内外での大規模な地震、台風等の自然災害が発生した場合に、迅速に被災地内の医療・福祉・行政等と協力して、栄養・食生活の支援を行うことを目的としています。

JDA-DATとして活動するためには、日本栄養士会会員であることと、「日本栄養士会災害支援チーム運営要綱」に基づき都道府県栄養士会が開催する研修の全科目を修了後、日本栄養士会にスタッフ登録を行う必要があります。

福井県栄養士会はこの主旨に賛同し、昨年度より災害時に活動できる管理栄養士(栄養士)育成のための講習会を開催、平成31年3月26日付で「日本栄養士会JDA-DAT指定栄養士会指定」を取得、リーダー1名、スタッフ33名を登録しました。また、9月には高知県で開催された全国リーダー研修会へスタッフ2名を派遣しました。

今後は、登録者のスキルアップ研修やリーダー研修への派遣等を計画するとともに、福井県JDA-DATとしての体制整備を進めていく予定です。



### <今年度のJDA-DATスタッフ育成の主な研修内容>

日	時	内 容
令和1年	12月14日(土)	災害の理解・災害支援、活動の実際
令和2年	1月25日(土)	栄養アセスメントと指導・相談、災害時の食事
令和2年	2月9日(日)	コミュニケーションスキル、被災地にとっての支援活動、普通救命講習
令和2年	2月29日(土)	臨機応変の対応能力と調整能力Ⅰ・Ⅱ、演習

## 心臓疾患と栄養管理に関する医療職域研修会

日時：令和元年10月19日(土) 会場：福井県済生会病院 東館大研修室



第1講義は、福井大学 不整脈・心不全先端医療講座 特命助教 青山 大雪先生をお招きし「急性心不全・慢性心不全の病態生理」についてご講演いただきました。急性心不全への食事開始は早期に開始したいが、食事摂取の疲労が誘発となり肺うっ血が増悪しないか、左室収縮低下患者に対して、食事により腸管への血流が増大し、低心拍出症候群が出現しないかを確認されているなど話されました。また、PCWP（肺毛細管圧） $<18$ 、CI（心係数） $>2.2$ 、mBP（平均血圧） $>65$ の3つのキーワードを管理栄養士・栄養士にもわかりやすく説明していただきました。



第2講義は、東海記念病院 栄養科係長 藍川 智津氏に「心不全患者の栄養管理～後方支援病院としての役割～」について御講演いただきました。共感できる事が多く、パワーをいただきました。また、記録はPOSの記載が重要であり日常業務の見直しが必要であると話されました。

講演後は、「栄養管理連絡票の作成状況・受け取り状況について」「退院時共同指料の参加について」「再入所時栄養連携加算の状況について」「退院カンファレンスの参加状況について」の4テーマについてグループディスカッションを行いました。半日の研修会でしたが、盛りだくさんの内容で充実した研修となりました。



## 2019年度 地域活動部事業東海北陸ブロック研修会

日時：令和元年7月6日(土) 会場：ハピリン 観光物産館 福福小屋



事例発表として、木下 初子氏より「静岡県における活動報告」、佐々木 澄子氏より「福井県における活動報告」がありました。

地域活動職域栄養士研修会のテーマを「ふくい食育」とし、仁愛大学人間学部心理学科教授 稲木 康一郎先生をお招きして「食とこころ～食指導に活かす心理学の豆知識～心理学から見る栄養指導のあり方」の講義をいただきました。言葉の持つ力を食指導に活かすことにより相手の行動変容を促すという内容で、具体的な2つの例を比べながら効果的な言葉の使い方を学ぶことができました。また、講義の後半には干しぶどう一粒を10分以上の時間をかけて食べるという演習を行い、感覚を研ぎ澄まして味わうという不思議な体験をしました。

昼食は福井の郷土料理で県外の方々に福井の食事をアピールしました。

午後からは元栄養教諭 水嶋 真由美氏による腹話術を使った授業内容を披露していただきました。きゅうたろうとの会話を通して食育の大切さがよく伝わりました。

県内外から44名の参加がありました。



## 第66回 日本栄養改善学会学術総会

日時：令和元年9月5日(木)～7日(土) 会場：富山県民会館・富山国際会議場

第66回日本栄養改善学会学術総会が「語り合おう！栄養学のこれからをin北陸」をメインテーマに、9月5日からの3日間、開催されました。

北陸支部学会員で組織された実行委員が中心となり、ポスターシンポジウムとして、“北陸3県における栄養改善の取り組みについて各県の栄養士会会長が座長となり、2例ずつ発表が行われました。福井県では“魚をさばく「お父さんと一緒にクッキング」講座からみえる父親の魚食と家事参加について”仁愛大学 准教授 佐藤 真実先生と“当院における栄養管理について”福井大学医学部附属病院栄養部 早瀬 美香氏が発表しました。



また、当会が平成27年度に福井県との共同事業「アレルギー対応給食普及事業」時に実施した県内の保育園・認定こども園における食物アレルギーの実態調査報告を福井県栄養士会 池田 涼子副会長が発表しました。展示ブースでは、福井県栄養士会がこれまでに取り組んできた事業をポスターで紹介、冊子も展示しました。

令和2年3月1日(日)には第15回日本栄養改善学会北陸支部学術総会が福井市の福井商工会議所地下国際ホールにて開催されます。皆様も是非ご参加ください。



## ふくい健康長寿祭 2019

日時：令和元年9月21日(土) 会場：あわら市中央公民館



「ふくい健康長寿祭2019」生きがい、健康づくりイベントが開催されました。

小雨の降るあいにくの天気でしたが、スポーツ交流大会としてゲートボールなど15種目、文化交流大会として囲碁など3種目、生きがいづくりイベントとして趣味の作品展など、健康づくりイベントとして健康チェックコーナーなどが実施されました。

(公社) 福井県栄養士会は、健康づくりイベントの健康チェックコーナーで、InBodyを使用して体成分分析、骨格筋・脂肪、部位別筋

肉バランス、部位別脂肪バランス、内臓脂肪レベルを測定し、測定結果をもとに食事についてのアドバイスを行いました。多くの参加者がInBodyの結果に一喜一憂していました。常に食事について気をつけている方、以前、別の健康診断で骨粗鬆症と言われたがどのように食事に気をつければ良いかと相談される方、皆様それぞれに納得されたようで、話しを終えると清々しい様子で会場を後にしていました。



## 今後の研修予定

### ＜今年度の JDA-DAT スタッフ育成の研修＞

日 時	会 場	テーマ	内 容	講 師
令和 2 年 2 月 29 日(土)	アイアイ鯖江・ 健康福センター 2階大会議室	臨機応変の対応能力	臨機応変の対応能力 と調整能力 I	大槻 誠
			臨機応変の対応能力 と調整能力 II	金子 攻
		伝達講習	演習	新田 和美 佐々木眞由美
		新規スタッフ登録者への説明		

### 令和元年度在宅栄養管理指導研修センター運営委託事業研修会

### 令和元年度栄養ケア活動支援整備事業研修会の開催

講演 1 会場：福井県教育センター 4 階大ホール

講演 2 会場：福井県教育センター 3 階 301・302 号室

日 時	内 容	講 師
令和 2 年 2 月 11 日(火)	講演① 「適切な栄養管理は適切な栄養アセスメントから」	福井県立病院 内科医長 栗山 とよ子先生
	休 憩	
	講演② 「栄養アセスメント ワークショップ(症例検討)」	

**令和 2 年 3 月 1 日(日) 9:30 ~ 17:00**  
**日本栄養改善学会北陸支部学術総会**  
**会場：福井商工会議所 国際ホール**

### 嚥下調整食の伝達講習会と 診療報酬改定説明会があります。

摂食嚥下リハビリテーション学会分類  
2013を完全にマスターできる チャンス  
です。医療・福祉の方はもちろん、他の職  
域の方も歓迎です。

### 【嚥下調整食伝達講習会】

会場：福井県済生会病院 東館 3 階 大研修室

日 時	内 容	講 師	
令和 2 年 3 月 15 日(日)	9:00~	受付開始	
	9:30~11:00	嚥下調整食伝達講習	日本栄養士会医療事務常任企画運営委員 群馬県済生会前橋病院 宮崎 純一氏
	11:10~12:00	診療報酬改定説明会	

### 大切なお知らせ

(公社)福井県栄養士会のメールアドレス [fukuei@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fukuei@mb.infoweb.ne.jp) が  
**令和 2 年 5 月 26 日以降変更**となります。  
 新しいアドレスや変更時期につきましては、後日お知らせいたします。

# 令和元年度 賛助会員名簿

五十音順



春夏秋冬  
鮮度にこだわり  
食の喜びと幸せをお届けする

**株式会社アコス**  
FOOD COMMUNICATION

〒919-0301 福井県福井市下細江町第6号1番地  
TEL(0776)41-7400(代) FAX(0776)41-7401(代)

Eat Well, Live Well.



**AJINOMOTO.**



株式会社  
**石川コンピュータ・センター**  
お問い合わせ先 ☎ 076-268-8315



栄養管理システム  
HOSPITAL SOLUTION  
PC-栄養  
Version.4

献立・食数の管理からIT業務  
に至るまで強力サポート!

栄養・味を逃がさず艶やかな仕上がりを非加熱で実現  
おいしさ長持ち・ツヤ感向上・汁漏れ防止をこれ一品で  
ドリップをおさえる驚きの粉末



**プチドリップ®**

寒天のトップメーカー

**伊那食品工業株式会社**  
名古屋支店 / 愛知県小牧市小木東1-49 TEL:0568-75-6660



真心のこもった料理をより多くの皆様へ

**イフスコヘルスケア株式会社**  
医療・福祉施設等給食業務請負  
(医療関連サービスマーク認定・日本メデイカル給食協会会員・ISO14001認証)

本社 〒530-0001 大阪市北区梅田三丁目3番20号  
福井事務所 〒910-0006 福井市中央3丁目3-21 福井中央ビル3階  
Tel(0776)97-8156 Fax(0776)97-8157  
ホームページ <http://www.ifsco-hc.co.jp>

全国約290ヶ所の大学・保健センター・病院等の施設で大活躍  
選んで乗せてサツとわかる「体験型」栄養教育システム

特許取得 第3980391号  
**食育SATシステム®**

体験者の食事バランスが  
「実物大フードモデル」と  
「画面のグラフ」&「結果表」で  
一目でわかる!

「短期レンタルプラン」もございます。

**株式会社いわさき 金沢営業所**

〒920-0848 石川県金沢市京町32番22号 TEL:076-251-1418 / FAX:076-251-1468

**鯉削りぶし JAS認定福井工場**  
**国産乾物・国産水煮、冷凍野菜**

鯉節・削りぶし・昆布・椎茸・煮干・わかめ・ひじき・海苔  
胡麻・干瓢・たけのこ・れんこん・ぜんまい・わらび・牛蒡  
ふき・きくらげ・舞茸・エリンギ・しめじ他

**諸国乾物問屋 株式会社 太田屋**  
福井市高柳1丁目1401番地 tel.0776-53-2713  
ホームページ <http://www.katuobusi-otaya.com> 「鯉節 太田屋」で検索

**大塚製薬株式会社 福井出張所**

〒910-0005 福井県福井市大手2-7-15  
明治安田生命福井ビル3階  
TEL(0776)26-3005(代表)  
FAX(0776)27-0590

鮮魚・冷凍魚の加工相談、取扱商品についてなど、お気軽にお問い合わせください。  
弊社 営業スタッフがお話を伺います。



ご注文・お問い合わせ 平日9:00~17:00  
**TEL. 076-259-1489**



安心・安全・新鮮な  
業務用一・二次加工魚 **海幸フーズ**



食を通じて豊かな生活に貢献する

(株) 紙安 (水産部門)  
紙安産業(株) (給食食材卸)  
(株) 紙安クッキング (食堂経営・給食サービス)

住所:金沢市西念4-16-1 Tel:076-233-1610

業務用総合食品問屋

塩田食品株式会社

本社 〒918-8578 福井市円山1丁目405  
TEL:0776-54-6767 FAX:0776-54-6633

支店 〒914-0053 敦賀市舞崎町2丁目19-4  
TEL:0770-25-1155 FAX:0770-25-1239

業務・給食用食品



Sun 株式会社 サン食品

〒918-8161 福井市銚ヶ崎町25-58  
TEL(0776)38-3830番(代)  
FAX(0776)38-2985番  
URL ホームページ <http://www.sunsyokuhin.co.jp/>  
メールアドレス [info@sunsyokuhin.co.jp](mailto:info@sunsyokuhin.co.jp)

給食食器・耐熱食器 企画販売

株式会社 下村漆器店

住所:福井県鯖江市片山町8-7  
TEL/FAX:0778-65-0024



高齢者専門宅配弁当

宅配クック123



〒564-0063  
大阪府吹田市江坂町1丁目17番26号  
エスプリ江坂ビル8階  
株式会社シニアライフクリエイト  
TEL:06-6192-8101

成功のパートナー  
タニコー株式会社  
福井営業所 TEL:0776-53-3071  
FAX:0776-53-3105

TERUMO  
Innovating at the Speed of Life  
昨日より今日、今日より明日。  
テルモは、世界中の医療現場と、患者さんのために  
いのちに寄り添い、新たな価値を創造しつづけます。  
テルモ株式会社 [www.terumo.co.jp](http://www.terumo.co.jp)

よく眠った人には、かなわない。  
HARUO DOWN  
TUK 東洋羽毛北信越販売株式会社 0120-365021

笑顔あふれる給食を  
業務用厨房機器総合メーカー  
株式会社 中西製佐所  
TEL:076-97-4072 FAX:076-97-4033

病院・高齢者福祉施設のお食事のことならお任せください

お食事を通じてご高齢者の皆さまに生きる喜びを

株式会社 ナリコマ エンタープライズ

金沢営業所  
〒920-0017 石川県金沢市諸江町下丁 59-1-003 号  
TEL.076-255-3810 FAX.076-255-3820

NISSHIN  
oillio

パーフェクトシリーズ  
トウフィールシリーズ

日清オイリオグループ(株)  
ウエルネス 食品営業部  
TEL03-3206-5636

VCRESC  
**CP 10** シービーテン  
 コラーゲンペプチド **10,000mg**  
 [本125ml]

必要なのは、コラーゲンでした

12種類のビタミンと鉄・亜鉛・セレン、  
 コエンザイム Q10も同時に補給

毎日続けて飲める、美味しいミックスフルーツ味  
 オレンジ、リンゴ、パイナップル、ピーチ、バナナ

NÜTRI: ニュートリー株式会社  
 東京支店 / 〒104-0033 東京都中央区新川2-1-5 THE WALL 4F  
 TEL.03-3206-0107(代) FAX.03-3206-0108 e-mail info@nutri.co.jp <http://www.nutri.co.jp>

使い易く、衛生的、働く人に喜ばれています。  
**ハセガワの木芯入り軽量まな板**  
**抗菌かるがる**

長谷川化学工業株式会社  
 〒276-0022 千葉県八千代市上高野1384-5  
 TEL.(047) 482-1001(代) <http://www.hasegawakagaku.co.jp/>

日本調理機株式会社 株式会社AKI機器販売店

総合厨房設備・リフト設備設計施工  
 厨房機器・食品加工機器・冷凍冷蔵庫  
 食器類・調理用具・住宅機器販売

**畑中厨房株式会社**  
 代表取締役 畑中 博  
 〒918 福井市成和1丁目906 TEL(0776)24-1477 FAX(0776)22-3268  
**HATANAKA CHUHO CO.,LTD.**

人材派遣・有料職業紹介

**focal Trust**

〒918-8231 福井県福井市問屋町4丁目1207  
 TEL : 0776-24-0565  
 URL : <http://www.focaltrust.co.jp>

業務用厨房機器 総合メーカー  
**fujimak**

株式会社フジマック [www.fujimak.co.jp/](http://www.fujimak.co.jp/)  
 福井営業所: 福井市和田東2-1527 Uビル1-B TEL.0776-27-5799

食事を、科学する  
**和味**  
 INCART COOKING SYSTEM

— 給食現場の環境を変える —  
**次世代の給食システム**

「食のこころ」大切に——  
**フレック食品工業株式会社**  
 本社 / 〒910-1293 福井県吉田郡永平寺町諏訪間 65-1-1  
 TEL (0776) 63-3633 代 FAX (0776) 63-2788  
<http://fregg.jp>

**北陸電力株式会社**

新調理システム体験車  
**「オーロラ号」**

ご利用無料

ご用命・お問い合わせは  
 福井支店営業部営業担当  
 TEL 0776-29-6982  
 FAX 0776-29-6981

OKUNOS 栄養支援  
**茶碗蒸し**  
 1個(75g)中 エネルギー **80kcal**  
 たんぱく質 **5g**

温めて、もっとおいしく!  
 栄養価が高く、食べやすい

かつお風味 たい風味  
 ほたて風味 まつたけ風味

**ホリカフーズ株式会社**  
 ホームページ: <http://www.foricafoods.co.jp>  
 メールアドレス: okunos@foricafoods.co.jp

新潟営業所  
 〒949-7411 TEL 025-794-5536  
 新潟県魚沼市大石59-1 FAX 025-794-4404

**meiji** 株式会社 明治

消費者庁許可  
 特定保健用食品

**Yakult**  
**乳酸菌 シロタ株**  
**400億個のチカラ**  
 ※ヤクルトレディがお届けしています。

[80ml]

**福井ヤクルト販売株式会社**  
 【お申し込み・お問い合わせ】 ☎0120-1-8960-3 (受付時間 9:00~17:00 土・日・祝日を除く)



# 福井県栄養士会に入会して共に活動しましょう!

(公社) 福井県栄養士会は、管理栄養士・栄養士の皆様が職業倫理を遵守した業務を行っていくために必要な新しい情報、良き指導者、語り合える仲間を提供しています。

社会に貢献できる管理栄養士・栄養士を支援する専門職能団体である当会に、ぜひ入会されますようご案内申し上げます。

## 令和2年度の新会員を募集しています

### 1 会費

令和元年度会費内訳	既会員	新会員(再入会)
福井県栄養士会入会金		1,000円
福井県栄養士会会費	8,000円	8,000円
日本栄養士会会費	6,500円	6,500円
合計	14,500円	15,500円

### 2 納入方法について

(1) 会費は年会費(4月～翌年3月)ですが、年度途中からの入会も可能です。下記の指定口座にお振り込みください。

- ① 郵便局 00760-1-29715
- ② 福井銀行 本店 0715691

※平成28年度より、福邦銀行からの振込は行っておりません。

(2) 次年度継続会費は、ハガキ様式のコンビニ専用振込書が日本栄養士会から送付されますので、お近くのコンビニから納めてください。(別途手数料は自己負担になります。)

(3) その他の方法での納入を希望される場合は、福井県栄養士会事務局にお問い合わせください。

### 3 その他

#### (1) 会員証について

新会員の方には会費納入が確認され次第、日本栄養士会から会員証が「日本栄養」に同封されて届きます。

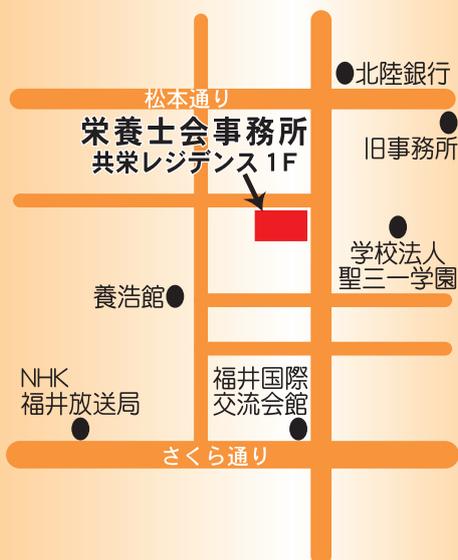
既会員は昨年の会員証を引き続きご利用下さい。

#### (2) 個人情報の変更について

姓、住所、勤務先等の個人情報の変更がある場合は、「会員登録事項変更届」(本会ホームページからダウンロードできます)に記載の上、福井県栄養士会事務局にFAXで送付してください。

(FAX : 0776-27-5999)

## 栄養士会事務所のご案内



業務曜日：月・火・木・金  
 (定休日：水・土日祝祭日)  
 業務時間：9:30～16:30

### 栄養ふくい 第9号

- 編集 (公社) 福井県栄養士会  
 情報コミュニケーション事業部  
 石川 仁子  
 天野 美鶴  
 加藤 みえ子
- 印刷 マイプリントコーポレーション株式会社